

やまこの学校 (やまこの学校)



やまこの学校

平成25年度松本地域
「地域発 元気づくり支援金」
活用事業

1

事業目的

▶ 安曇野市穂高有明地方で天明年間（1781～）より天蚕（やまこ）の飼育が始まり、現在も貴重な産業として技術が継承されてきました。天蚕について市民に広く知ってもらい、飼育・制作体験を通じて天蚕に関する文化を振興します。



2

事業内容

- ▶ 1 連続講座
- ▶ 2 体験講座 出前講座
- ▶ 3 天蚕飼育林整備



3

連続講座

▶ 平成25年4月13日
第1回講座
天蚕の基礎知識

天蚕の生態、飼育から製糸までの天蚕に関する基礎知識を学びました。



4

連続講座

▶ 平成25年4月27日 第2回講座 天蚕の山付け

天蚕卵を和紙に糊付けし、クヌギの木につけました。



5

連続講座

▶ 平成25年 5月12日 第3回講座 天蚕飼育林の整備作業

幼虫を猿から守るためのネットを張り、除草作業を行いました。



6

やまこの学校 (やまこの学校)

連続講座

▶平成25年5月25日 第4回講座 天蚕幼虫観察・害虫駆除

孵化した幼虫の数を確認するとともに、
蟻などの害虫駆除と除草を行いました。
幼虫はまだ10ミリ定らずと小さく、
最初は「一匹もない」と
落胆していた受講者も 目が慣れると
次々と幼虫を見つけては喜んでいました。



因みにやまこは「匹」ではなく「頭」で数えます。

7

連続講座

▶平成25年6月15日

第5回講座 切り換えし作業

幼虫を餌葉の多い飼育樹に移します。
幼虫は脱皮を繰り返しながら大きくなります。
幼虫の脱皮の様子を
終わるまで熱心に観察する受講生の皆さん。



8

連続講座

▶平成25年7月13日 第6回講座 収穫

繭の収穫を行いました。
受講生の皆さんは
美しい緑色をした繭を
クヌギの木から慎重に
取り外して集めて
いました。



9

収穫した繭は全部で1000個余り有りました。
この中から質のいい繭を選別し、来年度の種繭にします。
羽化させて卵を産ませるのです。
残りは羽化しないよう乾燥処理をして、卒業制作に使用します。



10

連続講座

▶平成25年9月13日・9月28日 10月21日第7回講座 卒業制作



やまこの繭を使用してコサージュづくりを
体験していただきました。
最終講座ということで、お子様や
ご家族揃っての参加者も目立ちました。

11

体験講座 出前講座

- ▶平成25年5月17日 「きびそ教室」
銀座中学校2年生
- ▶平成25年6月8日「天蚕飼育林見学会」
一般希望者
- ▶平成25年6月28日「天蚕を学ぶ授業」
松本市立田川小学校2年
- ▶平成25年10月6日「天蚕ワークショップ」
千葉大学学生・一般希望者
- ▶平成25年11月30日「天蚕コサージュ制作」
長野県技術・家庭科教育研究会研修



ほか3講座

12

やまこの学校 (やまこの学校)

天蚕飼育林整備

- ▶ 年間を通じて天蚕飼育林の整備を実施



13

事業効果

- ▶ 広く一般に周知

新聞、テレビなどにとりあげられ、天蚕について広報が回れました。



- ▶ 学校の授業で活用

天蚕飼育・ワークショップを取り入れる学校が増え、教育関係にも広がりをみせました。

14

今後の取り組み

- ▶ より多くの市民や学生に天蚕の体験を
- ▶ 貴重な歴史や体験を後世に

